

【山口雄一郎先生】

演題 「3D プリントデンチャーの現状と未来 ― デジタル技工の新たなステージへ」

抄録

歯科技工のデジタル化が進む中、3D プリント技術を活用した義歯製作、いわゆる「3D プリントデンチャー」は、今や現実的な選択肢となりつつあります。本講演では、3D プリントデンチャーの基本的な製作工程、使用される材料の特性、臨床応用の実際について解説します。さらに、従来のレジン床義歯との比較を通じて、精度、強度、作業効率、患者満足度といった観点からその利点と課題を明らかにします。導入にあたっての設備やソフトウェアの選定、症例に応じた適応の判断など、実践的な情報も交えながら、これからの歯科技工士に求められるスキルと視点について考察します。